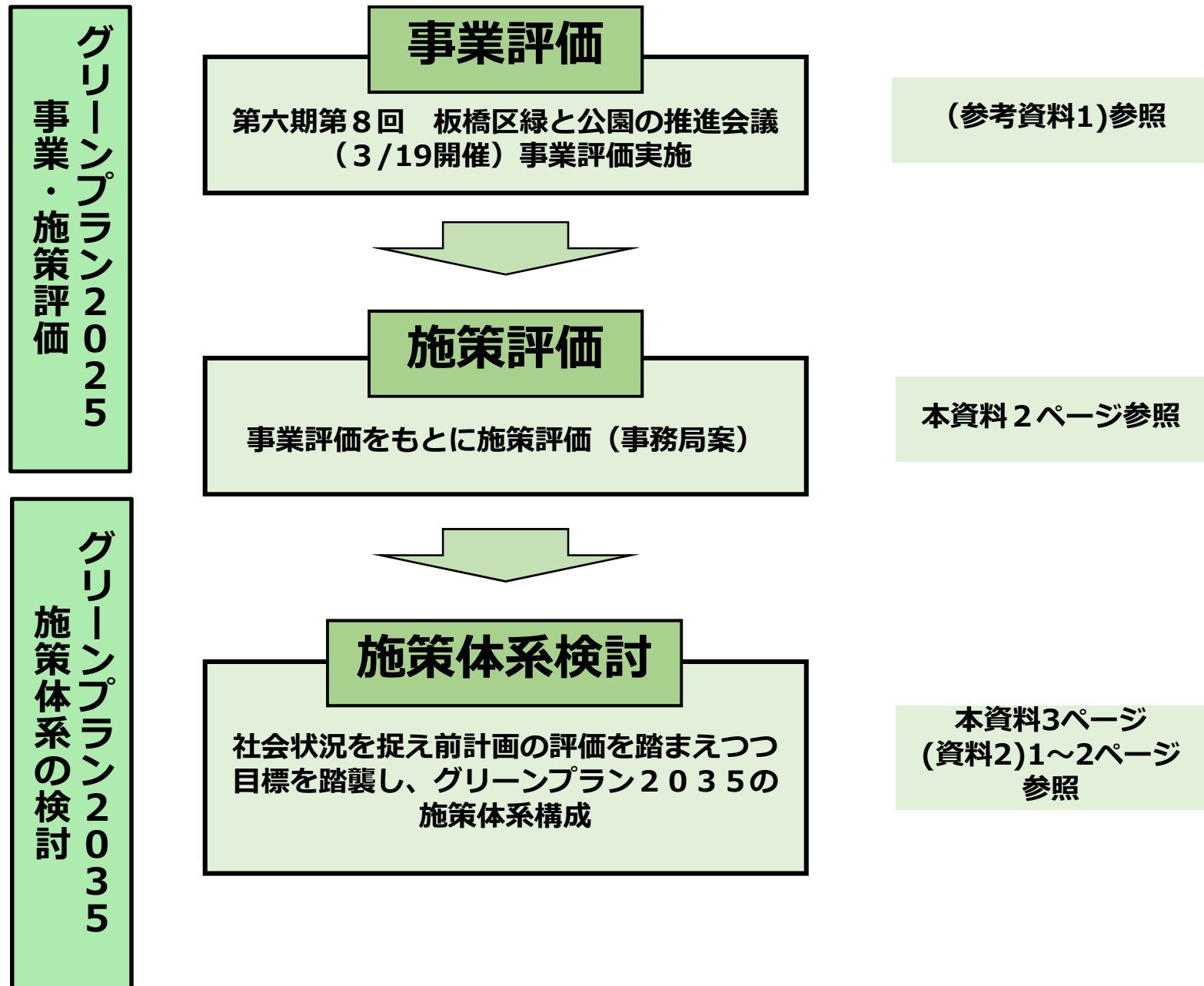


## 「施策体系」検討の流れ



# 施策体系の検討（現計画の評価）

評価基準 A：実施した、又は実績が向上した  
B：検討した、又は実施したが十分な効果なし  
C：実施しなかった、又は実績が低下した

## 1 施策体系図

### 基本方針

#### 施策展開のテーマⅠ

“みどり”を次世代につなぐ  
まもる・支える・継承する

#### 施策展開のテーマⅡ

“みどり”で街並みをつなぐ  
つくる・ひろげる・質を高める

#### 施策展開のテーマⅢ

“みどり”と人をつなぐ  
はぐくむ・楽しむ・参加する

### 目標

#### 1 緑の資産の保全と継承

### 施策

- 1-1 板橋区緑の保全方針による樹林地等の保全
- 1-2 歴史ある大径木等の保全
- 1-3 板橋らしさを代表する緑の景観の保全

#### 2 農のみどりの保全と活用

- 2-1 農のみどり保全重点地区における取り組み
- 2-2 生産緑地地区の指定による農地の保全
- 2-3 農とのふれあいの推進
- 2-4 農福連携の取り組み
- 2-5 農業振興施策の展開

#### 3 生物多様性の向上による生態系の保全と再生

- 3-1 エコロジカルネットワークの形成
- 3-2 区の花ニリンソウなど山野草の保全

#### 4 うるおいのある水辺と湧水の保全

- 4-1 荒川将来像計画による自然地の保全と活用
- 4-2 親しめる水辺づくり
- 4-3 湧水の保全と活用

#### 5 みどりの創出による快適なまちづくり

- 5-1 街並みの緑化推進
- 5-2 街路樹の質の向上
- 5-3 みどりで快適・安全なまちづくり

#### 6 公園の整備とリニューアル

- 6-1 公園の新設整備
- 6-2 公園の改修整備
- 6-3 主要な公園整備・改修事業
- 6-4 新たな公園づくりに向けたイメージプラン

#### 7 みどりを楽しむライフスタイルの推進

- 7-1 みどりとふれあいうちづくり
- 7-2 みどりに関する学びの機会づくり
- 7-3 みどりを活用するライフスタイルへのサポート
- 7-4 区民提案による企画支援制度の検討
- 7-5 みどりを活用する協働活動の推進
- 7-6 みどりの情報発信

#### 8 みどりと人をつなぐ仕組みづくり

- 8-1 みどりと人をつなぐコーディネート組織の導入

#### 9 公園を使いこなす仕組みづくり

- 9-1 板橋区パークマネジメントガイドラインの運用

#### 10 “みどり”でつなぐ《ひと・まち・みらい》イメージ

### 施策評価

(第七期第1回推進会議で審議予定)

B  
C  
A

C  
C  
B  
A  
B

A  
A

A  
A  
A

B  
A  
B

B  
A  
A

(評価対象外)

A  
A  
A  
A  
C  
A  
A

B

A

(評価対象外)

### 事業評価（参考資料4）

(第六期第8回推進会議で評価済)

(A、B、C、済、B)  
(C、B、C、B)  
(A、A)

(済、C)  
(C、済)  
(A、C、A)  
(A)  
(A、B、B、A)

(B、A、A、A)  
(A)

(A)  
(A)  
(A)

(A、A、C、C、C)  
(A)  
(B、A、C、A)

(B、A)  
(A、A、A、A、A、A)  
(A、済、A、済、A)

(A、A、A)  
(A、A)  
(A、A、A)  
(C)  
(A、C、A、A)  
(A、A)

(B)

(B、A、B、A、済、済、A)

# 社会状況を捉えた対応方針

いたばしグリーンプラン2035の施策体系検討の流れについて **資料1**

R7.2.17都市建設委員会  
資料より抜粋

## 1 計画期間中の状況の変化

### みどりに関わる社会状況の変化

#### ウェルビーイングの希求

「健康日本21（第三次）」が策定され、健康に関心の薄い者でも、本人が無理なく自然に健康行動を取れる環境づくりに向け、より実効性をもつ取組が求められています。



#### アクティビティへの期待増大

「まちなかウォークアブル推進事業」が創設され、「居心地が良く歩きたくなる」空間づくりや、魅力的なまちづくりによる、にぎわい創出に期待が高まっています。



#### ネイチャーポジティブの提唱

「生物多様性国家戦略 2023-2030」が策定され、自然を回復軌道に乗せるための取組をさらに発展させていくことが求められています。



#### ゼロカーボンに向けた取組強化

「パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略」が策定され、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、より積極的な取組が求められています。



#### ゲリラ豪雨の頻発化

異常気象が問題視されており、本区でもゲリラ豪雨等による浸水被害が発生しており、今後も気候変動の影響は続く見込みです。



#### ヒートアイランドの激化

平均気温が上昇傾向にあるとともに、都市の高密度化によりヒートアイランド現象が顕著になっています。



地域課題解決に向け、グリーン“インフラ”として、みどりの活用が期待される

### 板橋区の状況

#### 地域特性や人口減少への対応

- 【地域特性】
- ・高島平団地周辺（高齢化率 40%以上）
  - ・赤塚・常盤台地区（子育て世代多）
- 【人口の推移】
- ・2030年に60万人を突破
  - ・2040年にピークを迎え、その後減少

#### 10年後に向けた板橋区の施策方針

- ・2035年に向け、板橋区基本構想、板橋区基本計画を改定
- ・各個別計画でも、2035年に向けたみどりに関する様々な施策を展開

個別計画も改定途中のため、素案時点で詳細をお示しします。

社会状況を捉え  
テーマを設定

## 2 計画改定のポイントと計画のテーマ

### 計画改定のポイント

- 快適な未来に向けて、みどりの持つポテンシャルの最大活用 <みらい>  
みどりのもつ多様な機能を更に引き出し、安全な未来の暮らしにつなげます
- 歩きたくなるまちに向けたみどりの活用 <まち>  
みどりの魅力を通して、にぎわいのある歩きたくなるまちをめざします
- みどりを通して豊かさを感じられる「仕組み」の構築 <ひと>  
みどりの持つ可能性を最大限発揮させ、豊かさの実感につなげます

みどりを  
“増やす”から“活かす”へ

### 計画のテーマ

#### 持続可能な未来を“ひと”と“みどり”でつなぐ

##### みらいへつなげる

快適な未来に  
誘導するみどり

脱炭素や暑熱対策等、  
みどりを活かして将来も  
過ごしやすいまちの実現に  
つなげていきます。

##### まちをつなげる

魅力的なまちづくりで  
ブランドを形成するみどり

まちづくり等を契機として、  
みどりを活かした魅力的な  
まちを実現していきます。

##### ひとをつなげる

暮らしの中に  
幸せを運び込むみどり

みどりと接する機会を通して、  
より多くの区民が豊かな  
暮らしを実感できるように  
していきます。

テーマを捉えた  
施策の設定

